

乗物酔・はきげに リフレン「カプセル」

船、飛行機、自動車、電車などに乗ると気分が悪くなり頭痛やめまい、悪心、嘔吐におそわれ、又このつらさのために楽しい旅行も断念することは不幸なことです。体の動揺によって平衡感覚が乱れると重症の場合延髄内にある嘔吐中枢によって悪心、はきげをおこします。神経過敏な人や胃腸病、貧血症、胆石症の人がこの動揺病にかかりやすく、動く風景を見て目の調節が不調のためにおこることもあります。日頃動揺になれる目的で運動するとか、乗車中は本を読むとかすることも大切です。

このリフレン「カプセル」は乗る30分前に服用し、神経を落ち着かせると、快適な旅行を続けるのにきっと役立ちます。

【1日量(3カプセル)中の成分・分量とその作用】

成分	分量	薬理作用
サリチル酸 ジフェンヒドラミン	120mg	嘔吐中枢を鎮静して悪心、吐き気、めまい等が起こるのを防いだり、やわらげたりします。 抗ヒスタミン薬。
アリルイソプロピル アセチル尿素	180mg	嘔吐中枢を鎮静して悪心、吐き気、めまい等が起こるのを防いだり、やわらげたりします。 催眠鎮静薬。
ジプロフィリン	285mg	抗ヒスタミン薬及び催眠鎮静薬の副作用による眠けを防ぎます。また、サリチル酸ジフェンヒドラミンの効力を増強する働きがあります。 強心利尿薬。
l-メントール	30mg	そう快な芳香がある清涼薬で、胃粘膜を鈍麻して悪心、吐き気を静めたり、防いだりします。

【効能】

乗物酔いによるめまい・吐き気・頭痛の予防及び緩和

【使用上の注意】

- 次の方は、服用前に医師又は薬剤師に相談して下さい。
 - 今までに薬によるアレルギー症状（例えば発疹・発赤、かゆみ等）を起こしたことがある方。

2. 服用に際して、次のことに注意して下さい

(1) 本剤は、定められた用法、用量をかたく守って下さい。

(2) 次の薬剤とは、同時に服用しないで下さい。

他の乗物酔薬、かぜ薬、解熱鎮痛薬、抗ヒスタミン薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬
(せきどめ、たんの切れをよくする薬)等

(3) 本剤は15歳以上の成人用ですから、小児・乳幼児には服用させないで下さい。

3. 服用中又は服用後は、次のことに注意して下さい

(1) 本剤の服用によって、発疹・発赤、かゆみ、動悸等の症状があらわれた場合には服用を中止し、医師又は薬剤師に相談して下さい。

(2) 本剤の服用によって、口のかわきがあらわれることがあります。

(3) 本剤の服用によって、^レねむけ[、]をもよおすことがありますから、自動車又は機械類の運転操作をしないで下さい。

4. 保管及び取扱い上の注意

(1) 本剤は間違いをさけるためにお子様の手が届かない所に保管して下さい。

(2) 直射日光を避け、なるべく湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。

(3) 誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえないで下さい。

【服 用 法】

15歳以上の成人は乗物酔いの予防には乗車船30分前に1回1カプセルを服用して下さい。なお、必要に応じて追加服用する場合には、1回1カプセルを4時間以上の間隔をおいて服用して下さい。

1日の総服用回数は3回です。

製造元



日本アルツ製薬株式会社

大阪市東住吉区西今川1丁目9番21号

電話 06-6719-7015(代表)